

おわりに

本年度も続いた厳しい経済状況の中、新興国の台頭・環境対応の重要性・絶対的な安全性など企業は生き残りをかけて様々な取り組みが要求されます。ビジネス機器関連業界にあっても、ポスト IT 時代に向けた事業領域の拡大、従来の垂直統合型の企業活動から水平分業化が進む外部環境に対応した事業構造の変革、環境対応技術をベースとしたビジネスモデルの構築など、競争力を高める為の努力が継続的に行われています。本報告書の発行をもって 2009 年度の活動をまとめることが出来ました。新たな事業領域を探るデバイス技術や、環境・セキュリティの側面で付加価値を生み出し競争力を高める為の技術開発などが本報告書からもうかがうことが出来ます。

2009 年度報告書においては基本的に昨年度の構成を踏襲しました。ビジネス機器の技術動向調査においては、インクジェットと電子写真に分け、各々のターゲット市場別に技術動向を調べました。昨年度の報告書と読み比べることで業界の動向が読み取れます。講演会および現地調査、また注目技術に関しては、「有機 EL 技術」のような新たなデバイス技術開発や、露光・転写・トナーに関連した新たな技術導入、セキュリティ・アプリケーション開発に関連したソフトウェア技術と幅広くカバーすることが出来ました。本報告書が皆様の参考になれば幸いです。

最後になりましたが、本報告書の発行に際し、講演いただいた講師の皆様、現地調査で説明していただいた皆様、注目技術を執筆いただいた皆様、協力いただいた各社、委員、ならびに事務局の方々に深謝いたします。

2010 年 4 月

技術委員会 技術調査小委員会
編集担当 坂津 務

禁 無 断 転 載

2009 年度「ビジネス機器関連技術調査報告書」 “あとがき” 部

発行 2010 年 4 月

社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMIA)

技術委員会 技術調査小委員会

〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目 25 番 33 号 NP 御成門ビル

電話 03-5472-1101(代表) / FAX 03-5472-2511